

— 研究発表会テーマ —

「幼小接続」から「幼小一体」へ

—9年間を一体としてとらえた「初等教育要領」の開発をめざして—

社会的資質・能力

汎用的資質・能力

固有的資質・能力

3つの資質・能力で保育・学習を構成

～ご挨拶～

向夏の候、皆様におかれましては、ますますご清祥のことと存じます。日頃より、本校園の教育・研究活動等に対しまして、温かいご支援をいただいておりますこと、心より御礼申し上げます。

本校園は、平成25年度より、文部科学省研究開発学校の指定を受けて「幼稚園と小学校の円滑な接続に資する、子どもの学びに着目した、幼児教育と小学校教育9年間を一体としてとらえた教育課程の大綱となる『初等教育要領』の開発」という研究開発課題に、幼小が一体となって取り組んでまいりました。

本研究発表会では、4年間の研究成果を皆様にお示した上で、小学校における学習や生活を見通した幼児教育の在り方と、幼児教育で培われた資質・能力を踏まえた小学校教育の在り方について、皆様と共に考え、忌憚のないご意見を賜りたいと考えております。お忙しい中とは存じますが、多くの方々にご参会いただきたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

神戸大学附属幼稚園長・附属小学校長 伊藤 篤



日時：平成28年 11月19日(土)
9:15～16:30

【時程】



◎JR・山陽電車「明石駅」より徒歩約5分です。

●申し込み方法: 申し込みについては、本案内最終頁に、詳細を掲載しております。

●問い合わせ先: 〒673-0878 兵庫県明石市山下町3-4
神戸大学附属幼稚園研究会
TEL.078-911-8288 FAX.078-914-8153
神戸大学附属小学校研究会
TEL.078-912-1642 FAX.078-914-8150

神戸大学附属幼稚園 神戸大学附属小学校

■主催 神戸大学附属幼稚園研究会・神戸大学附属小学校研究会
■後援 兵庫県教育委員会 神戸市教育委員会

初期

【公開保育】 10:00～11:00 <附属幼稚園>

組	年齢	遊び・生活	実践者
うめ1組	3歳	好きな遊び	浅原麻美
うめ2組			廣瀬みゆき
もも1組	4歳		颯川有那
もも2組			松本法尊
さくら1組	5歳		西山隆子
さくら2組			赤井祥子



一公開学習1

【公開単元】 10:00～11:45 <附属小学校>

1年(6歳)	こだわりのおみせやさんをひらこう	グループの友達と一緒に作りたいものや準備しておきたいこと、そのための方法などを話し合って計画していきます。さらに、こだわりのお店にするために、本物のお店で働いた経験を通して気付いた様々なお店の工夫を自分達のお店屋さんに加えていきます。	大橋知紗 吉田真由美
--------	------------------	---	---------------

中期

【公開領域】 10:00～10:45 <附属小学校>

2年(7歳)	ことば	身近な自然や不思議なことに目を向けて、ことばとアート美術館を開催します。子どもたちは、詩と絵、詩と音楽、詩と写真など「ことば」と「アート」を融合させた作品を公開するために、友達と話し合って作品の展示やミニコンサートの企画を行います。	清献一郎
	詩		
2年(7歳)	すう・かたち	新しい計算である「かけ算のよさ」をグループでプレゼンすることに向けて、身のまわりの事象について既習事項をもとに九九を構成したり、具体物・記号・図・言葉などを使ってよりよい説明の仕方を探ったりしていきます。かけ算のよさを更新していきながら、実生活の中の様々な場面でかけ算を活用していこうとする姿を期待して単元構想を行います。	橋本哲志
	かけ算(九九)		
3年(8歳)	しぜん・かがく	「どっちが重いかな??」子ども達は、簡易天秤、上皿自動はかりなどを使い、身近な物の重さを測定し比較していきます。仲間とデータ交換をしながら、「素材」に着目すると、目には見えない重さという量の大きさを、実物を見て、見当づけられることに気付いていくことでしょう。	俣野源晃
	物と重さ		

後期

【公開教科】 10:00～10:45 <附属小学校>

4年(9歳)	音楽	世界は広い！世界には色々な音楽がある！リズムを感じながら音楽を演奏するのって楽しい！色々な楽器を組み合わせたタンゴのリズムアンサンブルをグループごとに「ラ・クンパルシータ」の音楽に乗せて楽しみます。	江藤吏佐
	世界のリズム		
4年(9歳)	理科	どうして温度によって体積が変わるんだろう？水も空気も、まさか金属も?!目の前で起きている現象の要因について、仮説を立てて検証していきます。友達の実験結果も取り入れながら帰納的に考え、結論を導くなかで事象を理論的に説明する姿を期待して単元を構想します。	木下順由
	金属、水、空気と温度		
5年(10歳)	家庭科	寒い冬をあたたかく快適に過ごせる生活の仕方について、複数の観点から考えていきます。考え出したアイデアを比較したり、生活場面と関連付けたりしながら効果的な工夫をさぐり、その工夫を状況や実態に応じて選び、自分たちの生活の中で実践していくことに重点を置いた単元構想を行います。	高橋由衣
	冬の快適な衣服と住まい		
5年(10歳)	社会	より豊かな社会を築くためには、どのような工業製品を生産していくことが望ましいのだろうかという問題について、自動車工業と自分が興味をもつ工業の双方から追究していきます。追究から得られた情報を比較・関連付けながら考えをまとめ、今後の日本の工業についての展望を見出していく姿を期待して単元構想を行います。	木下 翔
	日本の工業		
6年(11歳)	国語	子どもたちは、自分のお気に入りの物語の中から、自分の考え方や生き方に影響を与えた言葉を紹介するという課題を持って学習に取り組みます。そのために、文中の言葉にこだわってそこに込められた意味を探り、それまでの自分をふりかえったり、これからの生き方と関連づけたりして自分なりの考えを深めていきます。	杉山はるか
	物語文		

公開学習2

中期

【公開領域】 11:00～11:45 <附属小学校>

3年(8歳)	くらし・ちいき	明石海峡を中心とした潮流の早い漁場で育まれる兵庫のり。「兵庫のりらしさ」を生かしたPR活動に向かうために、生産者の方と連携して生産から加工に至るまでの工夫や努力を探っていきます。調査したことを基に、学級でアイデアをすり合わせ、3年1組としてのPR活動を主体的につくり上げていこうとする姿を期待します。	本所克寿
	工場の仕事		
3年(8歳)	からだ	仲間とのかかわりを大切に、チームでの練習、スキルゲームといった活動に取り組みます。また、個人の動きの工夫やチームプレーが生まれるよう、作戦を仲間と考えられる機会を確保します。チームの仲間とかかわりながら互いを認め合い、動きを確かめながら技能を高めていけるような単元構想を行います。	奥村大樹
	ゴール型ゲーム		

後期

【公開教科】 11:00～11:45 <附属小学校> ☆は60分での学習

4年(9歳)	国語	「一輪車に乗るコツを知りたいな。」「けん玉上達法教えるよ。」等、子どもたちの「知りたい」「知らせたい」を適切な言葉とそれに合った写真を用いて、リーフレットを作り、みんなに伝えます。そのために必要となる、文章と写真の関連付けという効果的な書き方を学ぶことを目的として、説明文を読んでいます。	東夏姫
	説明文		
4年(9歳)	総合	日々の食生活についてふりかえり、同じ課題をもつ子どもがグループで協力し合ってよりよい食生活を営むための方法を探ります。そして、グループごとに探求したことを整理しプレゼンテーションを行います。自分の将来の生活に大きく関わる食の在り方を見つめ直し自分の生活に生かす力を育む単元を構想します。	木村優美
	食育		
5年(10歳)	算数	変化をとらえ考察していくことは、自然現象や社会現象などの認識に欠かせない資質・能力です。この単元では、身近な量を題材にすることで、子ども達が必要感をもって量と量を比較・関連付け、友達との交流を通して、変化するものの中にある変化しない関係を見いだす姿を期待して単元構想を行います。	赤川峰大
	ともなって変わる数		
5年(10歳)	☆理科	溶けて見えなくなったものは水の中にあるの？減るの？なくなるの…？子どもたちは、仮説に対する各自のコミットメントをネット共有し参照し合いながら、仮説を検証するための実験を繰り返し行います。複数の物質の実験結果を比較関連付けながら溶解に関する共通性と物質の独自性を見出す姿を期待して単元構想を行います。	神山真一
	物の溶け方		
6年(11歳)	グローバル	“明石”に詰まった魅力を神戸大学の留学生に紹介しながら案内して回るために、グループで紹介する内容や案内の行程を考えることを通して、“明石”の魅力を見つめ直し、自分たちが生活する地域のこと、日本のことについて自信を持って外国へ発信していこうとする子どもを育みます。	石田麻衣子
	街紹介		
6年(11歳)	社会	日本が位置する東アジアは今、平和といえるのか？領土問題で緊張関係が生じる隣国との間に、どのような過去があるのか？子どもたちは調べたことを伝え合いながら、過去の出来事を共有していきます。また、隣国と自国の歴史学習を比べながら、過去の捉え方の違いに目を向け、未来社会をどのように形成すべきかを考えます。	太田満
	東アジアにおける平和と戦後和解		

【部会提案】 12:30～13:15 (※初期のみ 幼稚園提案 12:30～13:30 部会提案13:45～14:30)

初期	幼稚園提案	教育課程の開発と、教育課程を改善し続けることを可能にしている本園のカリキュラムマネジメントについて提案します。また、遊びの中に存在する豊かな子どもの学びを可視化する記録やドキュメンテーションの取組についても提案します。
	部会提案	小学校教諭の目から見た幼児教育、幼児教育を踏まえた小学校1年生における取組、小学校教育を見通した幼児教育における取組等、本研究の中で見えてきた接続期の教育について提案します。

「資質・能力」を育む「手立て」

中期 資質・能力を育むために有効な「手立て」に焦点を当てて研究を進めてきました。8、9歳の子どもたちの『発達』と『学ぶ意欲』にマッチングした、1時間の授業レベルの「手立て」と子どもの学びの文脈を強く意識した単元構想レベルの「手立て」について、具体的な子どもたちの姿で提案します。

「資質・能力」の「評価」

後期 学習の中で、「資質・能力」を発揮・伸長している姿を見取り、どう評価していくかに焦点を当てて研究を進めてきました。教科ごとの従来の観点別評価と「資質・能力」の評価をどのようにリンクさせていくか、それぞれの実践の中で具体的な子どもたちの姿の「見取り」から見えてきたものを踏まえて提案します。

【事後検討会】 13:30～14:30

期	学年	教科・領域等	研究協力者・助言者
初期	1	こだわりのおみせやさ さんをひらこう	神戸大学 北野幸子
	2	ことば	神戸大学 川地亜矢子
中期	2	すうかたち	神戸大学 岡部恭幸
	3	くらし・ちいき	神戸大学 吉永 潤
	3	しぜん・かがく	神戸大学 山口悦司
	3	からだ	神戸大学 国土将平

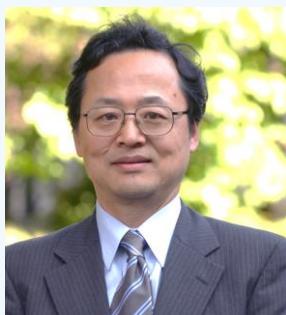
後期	4	国語	神戸大学 目黒 強
	4	音楽	神戸大学 佐々木倫子
	4	理科	神戸大学 山口悦司
	4	総合	神戸大学 加藤佳子
	5	算数	神戸大学 岡部恭幸
	5	家庭科	神戸大学 加藤佳子
	5	社会	神戸大学 藤田裕嗣
	5	理科	神戸大学 稲垣成哲
	6	国語	神戸大学 目黒 強
	6	社会	神戸大学 藤田裕嗣
	6	グローバル	神戸大学 石川慎一郎

【シンポジウム】 14:45～16:30

テーマ

社会と真につながる子どもの学びを考える — 資質・能力から子どもの学びをとらえる試み —

シンポジスト



無藤 隆 氏
白梅学園大学
子ども学部教授



神長美津子 氏
國學院大學
人間開発学部教授



吉富芳正 氏
明星大学
教育学部教授



浅田 匡 氏
早稲田大学
人間科学部教授

※文部科学省関係者も
シンポジストとして登壇
予定です。

コーディネーター

伊藤 篤 校園長 神戸大学発達科学部教授

●平成28年11月11日(金)までに、本校園のホームページ上の、申し込みフォームに必要事項を明記の上、初期・中期・後期の希望する部会のメールアドレス(下記参照)に送信してください。

初期: sanka@people.kobe-u.ac.jp

中期・後期: kues@people.kobe-u.ac.jp



●参加費; 3,000円(資料代として)

●初期部会提案に参加希望の方は、公開保育・第1学年の公開学習をご参観いただくことをお薦めいたします。

●定員は500名とさせていただきます。定員になりしだい、受付を終了させていただきます。

●当日受付はいたしませんのでご了承下さい。

◎明石駅近辺には、食事ができるお店があります。

◎お弁当の販売はいたしませんので、ご承知置き下さい。